



資料提供

提供年月日：令和4年(2022年)8月18日  
所属名：文化芸術振興課  
滋賀県立美術館  
担当者名：山奥、辻、福山  
連絡先：077-543-2111 (美術館内)  
E-mail: museum@pref.shiga.lg.jp

## 立命館大学・滋賀県立大学と連携して開催 「建築学生から見える滋賀の現在と未来展」

滋賀県立美術館では、立命館大学理工学部および滋賀県立大学環境科学部と連携して、「建築学生から見える滋賀の現在と未来展」を開催します。

卒業制作等において学生が作り上げた優秀作品を、8月23日(火)から9月3日(土)までの間、無料で入場できるスペースであるギャラリーで展示し、作品を通して滋賀の地域や文化等を考えていきます。

### 1 展示名

「建築学生から見える滋賀の現在と未来展」

琵琶湖を中心として都市と自然が共存する滋賀は、建築を学ぶ学生にとってどのような場所なのだろうか？

滋賀県立大学環境科学部環境建築デザイン学科と、立命館大学理工学部建築都市デザイン学科で学ぶ学生の作品を通じて、滋賀の地域や文化、環境や空間の課題を掘り下げ、未来を描く場としたい。

### 2 開催日時

令和4年(2022年)8月23日(火)から9月3日(土)まで  
9:30~17:00 (16:30 最終入館、8月29日休館)

### 3 場所

滋賀県立美術館 ギャラリー  
(滋賀県大津市瀬田南大萱町 1740-1)

### 4 主催

滋賀県立美術館、立命館大学理工学部、滋賀県立大学環境科学部

### 5 関連イベント

ギャラリートーク 8月27日(土) 午前10時から開催

#### ■注意事項

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、関連のガイドラインも踏まえ、必要な対策を講じてまいります。それに伴い、急なご案内の変更などが生じてくる可能性があります。詳細は、当館ホームページ(<https://www.shigamuseum.jp/>)をご確認ください。

立命館大学・滋賀県立大学 学生作品展

# 建築学生 から見える

# 滋賀の現在と未来展

2022年8月23日（火）-9月 3日（土）

9:30-17:00（16:30 最終入館、8月29日休館）

滋賀県立美術館 ギャラリー  
（大津市瀬田南大萱町 1740-1）

※ギャラリーの入場料は無料です。

琵琶湖を中心として都市と自然が共存する滋賀は、  
建築を学ぶ学生にとってどのような場所なのだろうか？

滋賀県立大学環境建築デザイン学科と

立命館大学建築都市デザイン学科で学ぶ学生の作品を通じて、

滋賀の地域や文化、環境や空間の課題を掘り下げ、

未来を描く場としたい。

主催：立命館大学理工学部、滋賀県立大学環境建築デザイン学科、滋賀県立美術館

## ギャラリートーク

8月27日（土）10:00-12:00

【登壇予定者】

出展者

保坂健二郎 | 滋賀県立美術館ディレクター

荒井保洋 | 滋賀県立美術館学芸員

山崎泰寛 | 滋賀県立大学准教授

永井拓生 | 滋賀県立大学講師

宗本晋作 | 立命館大学教授

阿部俊彦 | 立命館大学准教授